

校訓『誠健勤和』

樹人

富良野西中学校

《学校だより》

令和３年９月３０日

９月号

一歩でも前へ

校　長　中　川　季　賢

早いもので今年度も半年が経ち、前期の教育活動が終了しました。大きく変わるのは、生徒会や学級役員です。イレギュラーなことが多い中、役員生徒たちは本当によく頑張ってきたと思います。後期も「今できることに最大限に取り組む」ことを目標に頑張ってほしいと期待しています。

今月は特に緊急事態宣言により、学校行事や部活動が制限され、大きな影響を受けることになりました。部活動は全道・全国につながる大会に参加する部活動のみ実施ということで、ほとんどの部活動ができない状況でした。最も残念だったのは、体育大会を中止せざるを得なかったことです。私にとっても初めて参加するはずだった西中伝統の体育大会。生徒や保護者の皆様の心中を察するに、私以上に残念だったに違いありません。

体育大会の中止を知らせる全校集会の中で、ある中学生の作文を紹介しました。今回は地域や保護者の皆様とも、「中学生の思い」を共有したく、原稿の一部を掲載いたします。

令和３年度「少年の主張」上川地区大会　最優秀作品

「今を生きる私達へ」

朝、教室に入ると、聞こえてくるのはいつもと変わらない仲間の声。少し遠くなってしまった席に着き、授業を受ける。一言も話さない給食を終え、また授業を受ける。こんな変わりきってしまった生活の中で、あなたは何を思い、何を感じますか。（中略）目に見えないウイルスは、私たちからあまりに多くのものを奪っていきました。何気ない日常も、特別な行事も、そして大切な人さえも。でも、だからこそ私たちは、この社会に対応していける柔軟さと、周りの人を守ることの大切さを知れたのではないでしょうか。

私は今、中学校の生徒会長をしています。様々な企画や行事を運営する立場として、心に留めているモットーは、「できないことよりできることに目を向ける」ということです。制限されたことを嘆き、悲しんだってそれは誰のせいでも、時代のせいでもないので仕方がありません。（中略）

今の窮屈な世の中だからこそこんな風に前を見て、少しでも明るく生活をすることが大切なのではないでしょうか。もちろん、時には振り返り、過去を思い返すことも大切です。しかし、起こってしまったことは変えられません。だから、私たちは、前に進むしかないのです。目標にしていた大会が中止になったとき。本当に会いたい人に会えなくなったとき。歪んだ世界を恨みました。けどそれでもがむしゃらに前に進むしかないのです。私に、あなたに、それができないわけありません。なぜなら、私たちは一人じゃないから。辛くなったって、泣いてしまったっていい。ただ一つ、この世界に負けないでください。こんな歪んだ世界を最高な世界にしていけるのは、今を生きている私たちしかいないから。これが私の、社会や世界に向けての意見と、未来に向けての提言です。

私たち教職員も日々中学生から学ぶことが多くあります。未来に羽ばたく子どもたちを地域・保護者の皆様と共に着実に育んで参りたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

９月の西中

ZERO 運動月別目標
「団結して感動を創り出そう」

月別　保健目標
「応急処置を覚えよう！」

－　後期生徒会役員決定　－

９月１７日（金）に後期生徒会役員立会演説会及び選挙が行われました。緊急事態宣言下であったため、責任者の演説は前日までのお昼の放送を活用して実施し、立候補者の演説は当日の６校時に校内放送を通して行いました。この選挙に１３名が立候補し、全ての候補者が生徒会活動への熱い思いと意欲を語っていました。投票後、即日開票され、以下の生徒が後期役員として選出されました。認証式は１０月１日（金）に行う予定です。

これからは、この１１名の生徒会役員を中心として２３９名の生徒全員が主体的に生徒会活動を行うことにより、よりよい学校生活を築くことができます。

今まで先輩方が築き上げた伝統を継承しながら、さらなる西中の発展のため、皆さんで英知を結集しましょう。

最後に前期生徒会役員の皆さん、コロナ禍のため思い描いていた活動をしにくい環境でしたが、最後までよく頑張りました。ありがとうございました。

役職（書記局）	氏　名	役職（常任委員長）	氏　名
会　　長	曽根　　優　さん　（２－２）	生活常任委員長	髙松　希歩　さん　（２－２）
副 会 長	成瀬ももよ　さん　（２－１）	文化常任委員長	石黒　幹太　さん　（２－２）
副 会 長	髙橋　陽向　さん　（１－１）	保体常任委員長	中村　緋里　さん　（２－１）
書 記 長	安藤　里桜　さん　（２－１）	報道常任委員長	笹田　倖成　さん　（２－２）
書記次長	長谷川美咲　さん　（１－１）		
会 計 長	田村茜怜麦　さん　（２－２）		
会計次長	三田　壮輔　さん　（１－２）		

－　同時双方向型オンライン学習サポート実施　－

緊急事態宣言が発出されていたため、原則、多くの部活動が中止となっていた期間を使って同時双方型オンライン学習サポートを試行しました。実施期日は９月３日（金）から９月８日（水）の４日間、教科は学年によって異なりましたが、国語、数学、理科、社会、英語、美術の６教科で行いました。教員は教室から学習を展開し、生徒は各家庭や学校の別教室で受講しました。



最初は生徒からの質問もなく、教員一方からの学習展開でしたが、生徒も操作や雰囲気に慣れてくると、質問や発言も出るようになり、同時双方型のメリットが生かされ、「ためになった」という生徒の感想も多く聞かれました。



また、学習サポートを行うにあたって教員も操作方法等を詳しく学び、教員のスキルも上がりました。

今後、対面と同時双方向型オンラインのそれぞれのよさをミックスしたハイブリッド型の教育活動も視野に入れながら、全ての生徒のためになる学習形態を検討していきたいと考えています。

校内にいろいろな秋を見つけました

主体的な生徒会活動の取組や授業等によって、校内にいろいろな秋を見つけることができましたので、ご紹介いたします。





(1)読書の秋

文化常任委員会の取組。中川校長先生をはじめ、７名の教職員から「お薦めの本」についてタイトルやその本を選んだ理由、生徒の皆さんに伝えたいこと等を聞き、色画用紙にまとめました。そのポスターは職員室前廊下に掲示しています。また、１年生の生徒は、国語の授業を活用して「お薦めの１冊」を決め、その本のあらすじや魅力等をまとめました。このレポートは中央階段に掲示しています。

秋の夜長に読書をしようと考えている方は、掲示物を是非、参考にしてしてください。

(2)スポーツの秋

保体常任委員会の取組。今年、開催された東京オリンピックの豆知識として「メダルのヒミツ」、「ベッドのヒミツ」を調べ、開催期間もずっと掲示していました。東京五輪で使われたメダルは何を利用したものか、選手村で使用されたベッドの素材は何か、疑問に思う人は、ポスターを見てください。





また、垂直跳び、立ち幅跳びの世界記録も１階ホールや南階段付近に掲示されていますので、すごさを実感してください。

(3)食欲(食育)の秋

東栄養教諭が「Ｎｉｓｈｉ Ｔｕｂｅ」と題して、食についての話題を提供しています。

内容は、その日の給食のことについてクイズ形式（例えば、けんちん汁の名前の由来は？）で伝えたり、地元食材の素晴らしさについて書かれていたりと様々です。

１階中央階段掲示板に貼ってあるので見てください。



あいさつの励行のために

生活常任委員会の取組。校内にあいさつの輪を広げたいという一心から、「西中のよいあいさつに大革命を起こそう大作戦!!」と名付け、ポスターを掲示しています。「明るく、笑顔で、相手の目を見て」を西中あいさつ三原則とし取り組んでいます。先日、朝の見守り活動を行っている教員から「登校の際、あいさつだけではなくおじぎもきちんとしている西中生が増えている。」という報告がありました。あいさつ等は、相手と心を通わすことができ、お互いにうれしい気持ちになります。これからも継続してあいさつの輪を広げてほしいと思います。



－　前期学校評価の分析について　－

前号の学校だよりにおいて、ＣＳ協議会の皆様よりいただいたご意見を加えながら９月学校だよりに「学校評価の分析から明確になった成果と課題、改善策」についてお知らせすることを連絡しました。しかし、緊急事態宣言延長によりＣＳ協議会開催も１０月に延期となりましたので、標題の件については１０月学校だよりに掲載いたします。

地域と連携した授業　～ゲストティチャーとともに～

９月２１日（火）、１学年音楽の時間にゲストティチャーとして琴の演奏者である山中ひとみさんと尺八の演奏者である山中省一さんをお招きして授業を行いました。日本古来の楽器である琴に親しむ内容を学習し、生徒は実際に琴を奏でていました。授業の最後にはお正月に聞かれる曲として馴染みのある「春の海」を琴と尺八で合奏していただき、生徒はその音色に聞き入っていました。

これからも学校は、地域の皆様と連携しながら生徒に質の高い教育活動を推進していきたいと思います。



教育相談

１０月１４日（木）から教育相談がはじまります。友達との関係や学習、進路等の悩み事について、是非、この時間を活用してください。決して、一人で悩み事を抱えることのないようようにしましょう。



大会結果

【卓球部】北海道卓球選手権大会（カデットの部）　**全道大会**

13歳以下女子シングルス	山家　音波	さん	ベスト　16	
14歳以下	〃　田中　千桜	さん	２回戦敗退	
14歳以下	〃　仁科　真妃	さん	３回戦敗退	
14歳以下男子シングルス	海老名春希	さん	１回戦敗退	
女子ダブルス	仁科真妃・中屋敷乙葉	組	１回戦敗退	





【野球部】全日本少年春季軟式野球北海道予選会 兼 中学軟式野球選抜選手権富良野支部大会　優勝

〃　優秀選手賞　上堀　翔也　さん

〃　打　撃　賞　田村茜怜麦　さん

地域の皆様へ

１０月６日（水）に予定しておりました「第７１回富良野西中学校 体育大会 」について、北海道に発令されていた緊急事態宣言が９月３０日まで延期されたことを受け、中止することといたしました。生徒の皆さんには９月１４日に臨時の全校集会を開きお知らせしました。学校では、この決断にいたるまで何度も協議を重ねてきましたが、子どもたちの命・健康を守りながら体育大会の準備や練習を行う上で日程の調整がつかず中止の判断をした次第です。保護者の皆様や地域の皆様にとって体育大会の開催を楽しみにされていた方はたくさんいらっしゃると思います。そして、生徒の皆さんのことを考えると悔しく、残念な気持ちでいっぱいですが、どうぞ、ご理解の程、よろしくお願いいたします。





「第2回ＣＳ協議会」を１０月１１日（月）１８：３０より開催いたします。
委員の皆様、どうぞよろしくお願いいたします。

1（金）	全校集会　認証式	
	常任委員会　英語検定	
5（火）	上教研南部地区研(4 時間授業)	
6（水）	職員会議(5 時間授業)	
7（木）	常任委員会	
8（金）	漢字検定	
11（月）	生徒総会	
12（火）	富良野市総合研(4 時間授業)	
13（水）	校内研修(5 時間授業)	
14（木）	３年学力テスト(総合Ｂ)	
	教育相談(5 時間授業)	
	※～20 日(水)まで教育相談	
17（日）	吹奏楽部定期演奏会	
25（月）	身体計測(3 年)	
26（火）	身体計測(2 年)	
27（水）	身体計測(1 年)	
	進路説明会(3 年)	
29（水）	メセナ事業(3 年)	